

# から24名に) 可決!

## 9月議会

議案30件・報告3件は、原案の通り可決されました。

### 条例など

議案第66号 南相馬市職員の特種勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について

市立病院の医師確保対策として、分べん手当を新設するとともに、手術手技手当の支給限度額を引き上げるため、必要な改正を行うもの。

【主な内容】  
分べん手当の新設

○対象 産婦人科医師  
(規則で規定)

○手当額 一分べんにつき  
き1万円

手術手技手当の支給限度額の引き上げ

○対象 麻酔医師

手術1件につき、当該手術料又は当該麻酔料の一定割合の額

・改正前 100分の5  
・改正後 100分の7

施行日 平成22年11月1日

議案第67号 南相馬市病院事業使用料及び手数料条例の一部を改正する条例制定について

出産に係る母子同室の改修整備に伴

う母子同室使用料の新設、及び他病院の状況等を踏まえた分べん料等の引き上げを行うため、必要な改正を行うもの。

【主な内容】

### 母子同室使用料の新設(1日につき)

区分	室料差額	設備内容(予定)
母子同室1	5,000円	テレビ、洗面所 冷蔵庫、エアコン トイレ、電話
母子同室2	3,000円	テレビ、洗面所 冷蔵庫、エアコン

### 分べん料等の引き上げ

(1)分べん料(1児につき)

区分	改正後	改正前	改正による増額分
診療時間内	180,000円	150,000円	30,000円
休日・深夜	200,000円	170,000円	30,000円
上記以外の場合	190,000円	160,000円	30,000円

※深夜…午後10時から翌日の午前6時までの間

### (2)人工妊娠中絶手術料(1回につき)

区分	改正後	改正前	改正による増額分
①妊娠11週以内	90,000円	60,000円	30,000円
②妊娠12週以上 診療時間内	150,000円	120,000円	30,000円
休日・深夜	170,000円	140,000円	30,000円
上記以外の場合	160,000円	130,000円	30,000円

※深夜…午後10時から翌日の午前6時までの間

施行日 平成22年11月1日  
(母子同室使用料の新設は平成23年1月1日施行)

議案第94号 相馬地方広域市町村圏組合規約の変更に関する協議について

相馬地方広域市町村圏組合の議会議員の定数及び南相馬市において選挙すべき議員の数を削減するとともに、廃止が決定された共同処理事務を削除する規約変更を行うため、地方自治法第290条の規定により、議会の議決を求めるもの。

### 相馬地方広域市町村圏組合議会議員定数の削減

	改正後	改正前
定数	12人	14人
うち		
相馬市	3人	3人
南相馬市	5人	7人
新地町	2人	2人
飯館村	2人	2人

施行日 県知事の許可のあった日(議員定数の改正は平成22年12月1日施行)

### 議員定数2名削減可決

議員提出議案第18号 南相馬市議会議員定数条例制定について

本市議会は9月30日、議員定数を2名削減し、26名から24名とする「南相馬市議会議員定数条例案」を賛成多数で可決しました。削減後の定数は、10月31日執行の市議会議員選挙から適用されます。

議員定数の削減は、今後ますます厳しさを増すと予想される本市の財政状況にかんがみ、議員発議で提案されたものであり、議員2名分の議員報酬や政務調査費などが、年間約1千400万円の経費削減になることが見込まれます。

# 議員定数削減 (26名)

## 9月補正予算の概要 (主な事業)

補正額9億2千965万5千円を追加し、補正後の一般会計歳入歳出総額が282億2千26万9千円となった。

### 1. 県補助金の決定・変更等への対応

○緊急雇用創出事業費補助金事業 (5事業/7人)	8,453千円
* 観光ルート MAP 作成・活用事業	1,179千円
* ふるさと体験支援事業	727千円
* 街なか観光促進事業	3,331千円
* 結いの里づくり推進事業	906千円
* 相馬野馬追の里ブランド化推進事業	2,310千円
○その他の主な事業	
地域に開かれた保育施設等環境整備事業・補助金 (4事業)	8,100千円
市道改良整備事業 (核燃料税)	17,950千円

### 2. 緊急課題への対応

企画一般経費 (第2回事業仕分け経費)	518千円
* 高齢者賀寿事業	1,833千円
企業立地促進事業助成金	72,268千円
* 地域消費拡大支援事業補助金	10,508千円
* 中小企業景気対応緊急利子補助金	2,554千円
市単独道路新設改良事業 (原町区)	40,804千円
消防・防災センター整備事業	5,244千円
* 特色ある学校づくり事業補助金 (小・中学校)	4,528千円
日英子供交流事業	1,300千円
* 飯崎ほ場整備関連発掘調査事業	24,000千円

\*は新規事業

## 8月補正予算の概要 (主な事業)

今回の補正については、緊急に小高南工業団地地中障害物対策を実施するため、必要な事業予算を計上することを基本に編成を行った。  
補正額1億2千470万円を追加し、補正後の一般会計歳入歳出総額が272億9千61万4千円となった。

### 1. 小高南工業団地整備対策事業 124,700千円

**【事業概要】**  
工場用地の品質を確保すべき自治体の責任として、小高南工業団地内の地中障害物処理に対する費用負担を行うための補償金を支払う。  
**【事業内容】**  
地中障害物調査費 9,610千円・地中障害物処理、土間補強費 47,700千円・工事遅延対策費 65,920千円・路床安定処理工事費 1,470千円  
合計 124,700千円

平成22年 第5回定例会での審議結果 (意見が分かれた議案について掲載しました。)

議員名	議決結果	改革クラブ				南相馬クラブ				市民クラブ			清心会		公明党 南相馬市議団		日本共産党 議員団		民政 クラブ		無 会派		無 会派		無 会派			
		小林 吉久	高野 光二	竹野 光雄	小林 正幸	小川 尚一	西 銃治	湊 清一	西 一信	平田 武	小林 チイ	寺内 安規	今村 裕	五賀 和雄	宝玉 義則	白瀬 利夫	坂本 恒雄	志賀 稔宗	土田 美子	渡部 寛一	郡 俊彦	横山 元榮	田中 一正	太田 淳一	鈴木 昌一	中川 庄一		
第5回定例会	市長提案 決算	21年度一般会計 決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
		21年度国保会計 決算認定について	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
		21年度後期高齢者 医療会計決算認定 について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
	議員提案 条例	市議会議員定数条 例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○

※1 議決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり ○ 可決 □ 否決 罫 継続審査  
※2 採決の結果欄の意味はそれぞれ次のとおり ○ 賛成 × 反対 罫 議長 欠 欠席

**反対討論** 定数26名の中で、小高・鹿島の議員が極端に少なくなり、市民の声が市政に届かないのではないかと危惧される。合併5年目の中で、一体感の醸成をさせていかなければならないが、それを阻害してしまう。合併協議で定数26を決めた経過と、小高・鹿島の周辺部を切り捨てるものになっていく。

また、住民の声も十分に聞かれない中で、投票日1ヶ月前に決める事は、甚だ暴挙と言わざるを得ず、反対との討論。

**賛成討論** 小高・鹿島からの声が届かないということは論外である。議会は一つであり、小高・鹿島・原町の市民の声を聞いて市政に反映していくことが本来の姿である。小高・鹿島の議員がいらないという問題で、市民の声が議会に届かなくなることはない。

また、将来の厳しい財政の中で、税収減が想定され、経費節減が求められている状況で、議会としても、自ら経費の削減を行うことが必要であり、賛成との討論。

採決の結果、賛成多数で可決。

## 第4回臨時議会

平成22年第4回臨時議会は、8月23日に開かれました。本臨時議会では、議案2件(予算1件、契約1件)が審議され、原案の通り可決されました。  
**議案第65号 工事請負契約の締結について**  
**【主な内容】**  
**契約の目的** 雲雀ヶ原陸上競技場改修工事  
**契約の相手方** 鹿島道路(株)・関場建設(株)特定建設工事共同企業体  
**契約の金額** 3億168万6千円